

世羅町

子供の読書活動推進計画（第三次）



令和3年1月

世羅町教育委員会

目 次

はじめに	1
第1章 計画の概要	2
1. 計画策定の背景と目的	2
2. 基本方針	2
3. 計画の期間	2
4. 策定までの経緯	3
第2章 第二次計画の取組と課題	4
1. きっかけづくりの提供	4
2. 読書活動の習慣化	5
3. 自主的な読書活動への移行	6
第3章 子供の読書活動推進のための方策	8
1. 本を読むきっかけづくりの提供	8
2. 保育所・認定こども園・学校・図書館・地域・家庭が一体となった読書活動の取り組み	11
資料 アンケート調査の結果	

はじめに

子供にとっての読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。

世羅町では、「豊かな心を持ち、たくましく未来を拓く」を基本理念とし、学校、家庭、地域が連携・協働して、これからの社会を担うしなやかで品格のある子どもたちを育成するとともに、生きがいと潤いに満ちた人づくりを目指しております。このような人材の育成に資するという点から、学校教育においても、社会教育においても、「読書活動の推進」を重要施策に掲げております。平成26年には「世羅町子供の読書活動推進計画（第二次）」を策定し、令和元年からは「くらしの中に本がある」環境づくりにより様々な機会を通じた読書活動とその環境整備に努めているところです。

さて、平成29年に告示された学習指導要領では、児童・生徒の日々の学習や生涯にわたる学びの基盤となる資質・能力の一つとして「言語能力」を挙げられております。言語能力を向上させる重要な活動として、読書活動のより一層の充実が求められています。また、幼少期については、平成30年4月に改定された幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領において「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が明確にされ、「言葉による伝え合い」については、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付けていく姿が示されています。特に乳幼児にとっては、自分で本を読むことは簡単なことではありません。初めに保護者や保育士など、まわりの大人たちからの働きかけによって本にふれあい、本を好きになるきっかけを作ることが重要となります。

これらのことから、子供たちに幼少期から本に親しんでもらい、その後の読書習慣の形成につなげていくことを主眼に置き、この度、第二次計画における成果や課題、諸情勢の変化等を踏まえ第三次計画を策定しました。今後5年間の読書習慣の形成に向けた取組及び読書習慣の形成を支える環境整備の方向性を示し、世羅町の子供たちの読書活動の一層の充実を図ってまいります。

○第1章 計画の概要

1. 計画策定の背景と目的

国においては、平成30年4月に「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」（「第四次基本計画」）が策定されました。そこでは、生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を形成するためには、乳幼児期から発達段階に応じた読書活動が行われることの重要性が述べられ、家庭、地域、学校において取組を進めていくことが示されています。

広島県においては、令和元年に「広島県子供の読書活動推進計画」（「第四次計画」）が策定され、「本に親しむ」「目的に応じて読む」「本から学び自らの考えを深める」の3つの視点で読書習慣の形成に向けた取り組みを進めています。

本町においても、国や県の動向、本町の読書活動の実態を踏まえ、平成19年に「世羅町子供の読書活動推進計画」を、平成26年に第二次計画を策定し、図書館を中心として、各種施策、事業を実施してまいりました。

本計画は、前計画の取り組み及び現状の課題について検証するとともに、子供が幼少期から本に親しみ、読書習慣を身につけることを目的として策定しました。

2. 基本方針

この計画は、「幼少期から本に親しむ」「自ら本を読む習慣を身につけること」という目的を達成するために、次の2つの柱をもって読書活動を推進するとともに、目的達成に必要な環境整備と啓発を行います。

- (1) 本を読むきっかけづくりの提供
- (2) 保育所・認定こども園・学校・図書館・地域・家庭が一体となった読書活動の取り組み

3. 計画の期間

本計画の期間は、令和3年1月から令和7年12月までの5年間とします。また、本町の状況等に対応していくため必要に応じて計画の見直しを行います。

4. 策定までの経緯

世羅町子供の読書活動推進計画（第三次）アンケート調査の実施
対象者：町立学校
町内小学校2年生、5年生、中学校2年生
年中児童保護者



世羅町子供の読書活動推進計画（第三次）案の策定



世羅町教育委員会議での協議

世羅町子供の読書活動推進計画（第三次）策定

○第2章 第二次計画の取組と課題

第三次計画策定にあたり、第二次計画での目標達成状況の検証と現状把握を行うため、アンケート調査を行いました。

1. きっかけづくりの提供

子供たちが本に親しむためには、保護者や学校の先生、司書といった周りの大人の手助けが必要です。

図書館では、まず乳児期に本と親しむきっかけづくりとして、ブックスタート事業を実施しました。1歳を迎える子供に、絵本とあわせておすすめ絵本リスト、親子で絵本を読むことの大切さを伝える冊子をプレゼントし、親子で読書に親しめるよう取り組んできました。

次に、小学校1年生の児童を対象にセカンドブック事業を実施しました。子供が希望した絵本とおすすめ絵本リストを直接図書館司書などからプレゼントしました。おすすめ絵本リストに掲載している本は全て町内の図書館で借りることができ、継続した読書活動の推進に取り組んできました。

課題としては、セカンドブック事業は、小学校と連携して配付しているため対象児童全員に絵本が届きますが、ブックスタート事業については、受け渡し場所が図書館であるため、保護者によっては都合がつかず受け取りに来られない場合があります。毎年2割程度の未受取家庭があるため、すべての対象児童に絵本が行き届くよう実施方法の検討が必要です。



←セカンドブック事業の様子

2. 読書活動の習慣化

子供にとっての読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにする必要不可欠なものです。これを継続的な活動とするために、図書館では学校等と連携した取組を行ってきました。

一つには、要望のあった学校・認定こども園・保育所・自治センターといった多くの子供たちが集まる場所に団体貸出を行いました。先生に直接選んでもらうほかに、希望に合わせて図書館職員が選書を行い、子供たちが読みたいと思う本を貸し出しました。

町内の小学校5、6年生を対象とした「子ども司書」養成講座では、司書の仕事を講座、実地研修で学ぶとともに、ブックトークやビブリオバトルといった本の紹介方法を学習してもらいました。講座を受講した子供たちが学校における読書推進の要として活躍してくれることを期待し、学校の先生にも活動の補助をお願いしました。

学校においては、週1回～5回、朝の時間帯に読書活動を行っています。自分で選んだ本を読むほか、小学校では町内ボランティアグループによる読み聞かせも実施されています。また学校図書館に限らず各学級に本が置かれており、本と関わりやすい環境が構築されています。

【朝の読書を実施しているか】

	甲山小	せらひがし小	世羅小	せらにし小	甲山中	世羅中	世羅西中
実施している	1	1	1	1	1	1	1
実施していない							

	回数	時間帯	対象	内容
甲山小	週1回	8:15～8:35	1～6年生	児童が選んだ図書を主として読書する
せらひがし小	週2回	8:20～8:35	1～6年生	児童が選んだ図書の読書
世羅小	月4回	8:15～8:35	1～6年生	本を読む
せらにし小	週2回	8:10～8:30	1～6年生	児童が選んだ図書の読書
甲山中	週5回	8:20～8:30	1～3年生	なし
世羅中	週5回	8:25～8:35	1～3年生	貸出、担任推薦、各自の読みたい図書を読む
世羅西中	週4回	8:20～8:30	1～3年生	10分間の読書



←「子ども司書」養成講座の様子

3. 自主的な読書活動への移行

世羅町では「豊かな心を持ち、たくましく未来を拓く」を基本理念として、自らの力で考え行動できる子供の育成に取り組んでいます。

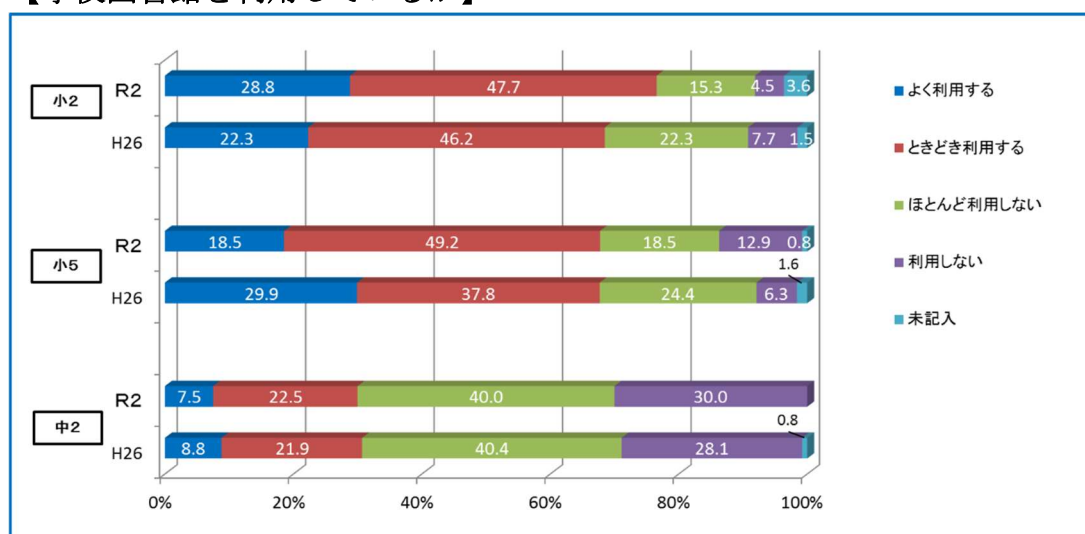
読書活動においても、はじめは学校における朝読書の時間など、決まった時間に取り組みを行うことで読書の習慣化を図っていますが、それ以外の時間や学校外でも自主的に読書をしように思えるような環境整備を進めました。

一つは、町立図書館の環境整備です。読んでみたいと思える本がつけられるように、司書による選書に重点的に取り組んできました。新刊紹介やおすすめ本コーナーの設置など、利用する方にとって分かりやすい図書館になるよう環境整備を進めました。

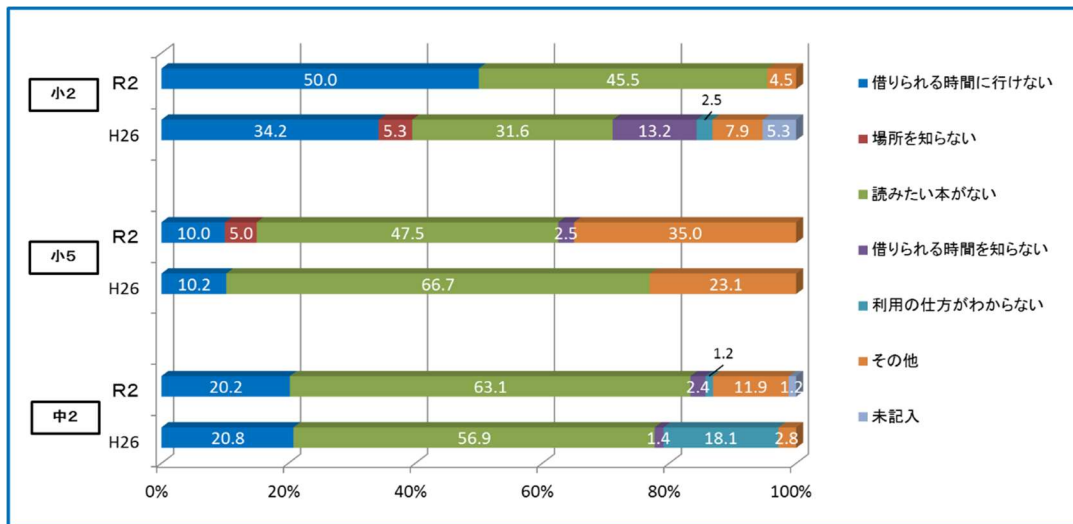
そのほかに、読んだ本のタイトルや感想を記入する読書通帳を配付しました。読んだ本人が思い出を残していくのはもちろんですが、おすすめの本についてはブックトーク等で友達に紹介するといった新たな読書活動へ広がっていくことを期待しています。

課題としては、中学校2年生を対象に行ったアンケートによると、学校図書館を「ほとんど利用しない」「利用しない」数が7割近いことが挙げられます。利用しない理由については「読みたい本がない」と回答した生徒が63%となっています。自主的な読書活動を推進するためには、魅力あるコンテンツが必要不可欠です。学校と町立図書館で連携しながら図書の充実を図っていくことが求められます。

【学校図書館を利用しているか】



【利用しない理由】



第3章 子供の読書活動推進のための方策

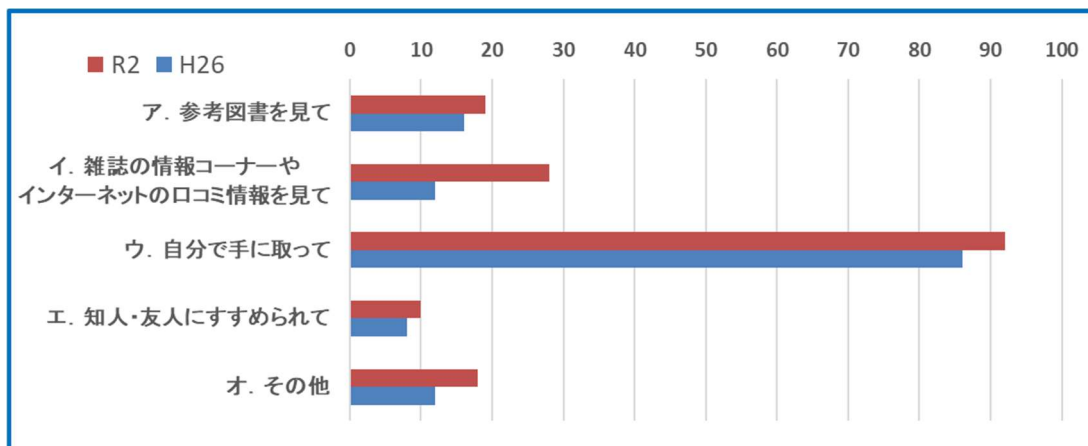
1. 本を読むきっかけづくりの提供

今回の対象アンケート調査では、「本を読むことが子供の成長に必要なことだと思う」と回答した方が100%となっており、保護者に読書活動が重要視されていることが分かりました。しかしながら、小学校2年生、5年生、中学校2年生を対象に行ったアンケートの「どのくらい本を読むか」という質問に対し、「ほぼ毎日読む」「2～3日に一度くらい読む」と答えた割合は年齢が上がるにつれ低下しており、読まない理由として「他のことが忙しく、本を読む時間がない」「ゲームやテレビなど、他の遊びのほうが楽しいから」という理由が多く挙げられています。このことから、保護者としては成長のためにも子供に本を読んでほしいと思っているものの、読書習慣の形成には至っていないことが分かります。この結果を受けて、まず幼少期に本を読むきっかけをつくり、保護者だけでなく子供にも読書の大切さを知ってもらった上で継続的な活動に繋げていけるよう取り組みを進めます。

① おすすめ本の紹介

家庭や子供たち自身で読書をしようと思ったときに、まず課題となるのが本選びです。最近では、インターネットやテレビでも話題になっている本を取り上げることが増えてきており、以前よりも情報は手に入れやすくなっていますが、情報が溢れた昨今においては、子供に読んでほしい本や自分が読みたい本を探すのは難しいこともあります。本町では、1歳を迎えた赤ちゃんに絵本をプレゼントするブックスタート事業、小学校1年生に絵本をプレゼントするセカンドブック事業に取り組んでおり、この事業の中でそれぞれおすすめの本のブックリストをあわせて配付しています。1年生に配付するブックリストに載っている本は実際に町立図書館に置いてあるので、読みたいときに借りることができます。しかしながら、現状ブックリストはこの2種類のみであり、多くの子供たちに対応したものになっているとはいえません。事実、「本をどうやって選ぶか」という質問に対し「参考図書（ブックリスト）を見て」と回答した人数は、「雑誌の情報コーナーやインターネットの口コミ情報を見て」「自分で手に取って」と回答した人数に比べて少なくなっています。今後は、図書館司書と協力しながら、どの年齢層の子供でも読みたいと思える本が見つかるブックリストの作成、インターネットなどを活用した情報発信をしていきます。

【本をどうやって選ぶか】

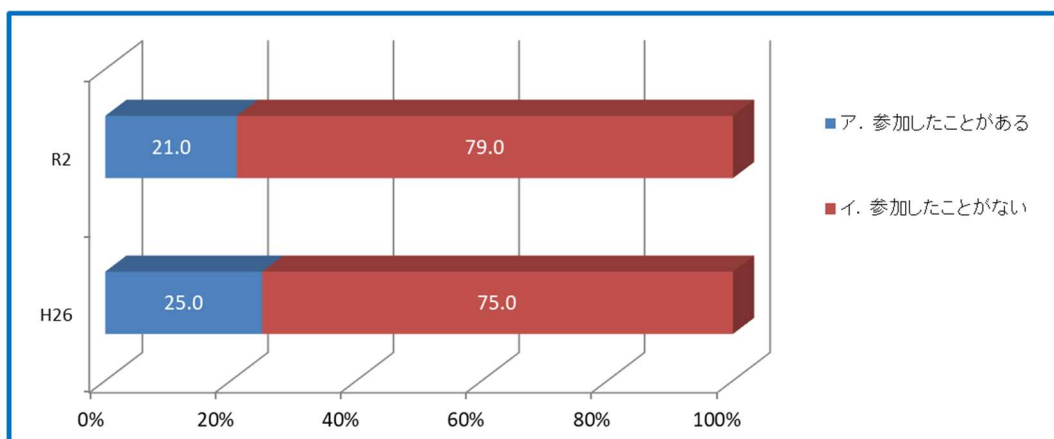


ブックスタート事業については、第二次計画の取組と課題でも触れたように、対象となるすべての子供に絵本を配付できていない現状があります。受け渡し場所を図書館に設定しているため、仕事の都合等によっては開館時間中の受け取りが難しいものと考えられます。今後の改善策として、すべての子供に本が行き渡るよう、郵便での発送や健診時にあわせての配付等の方法を検討しています。

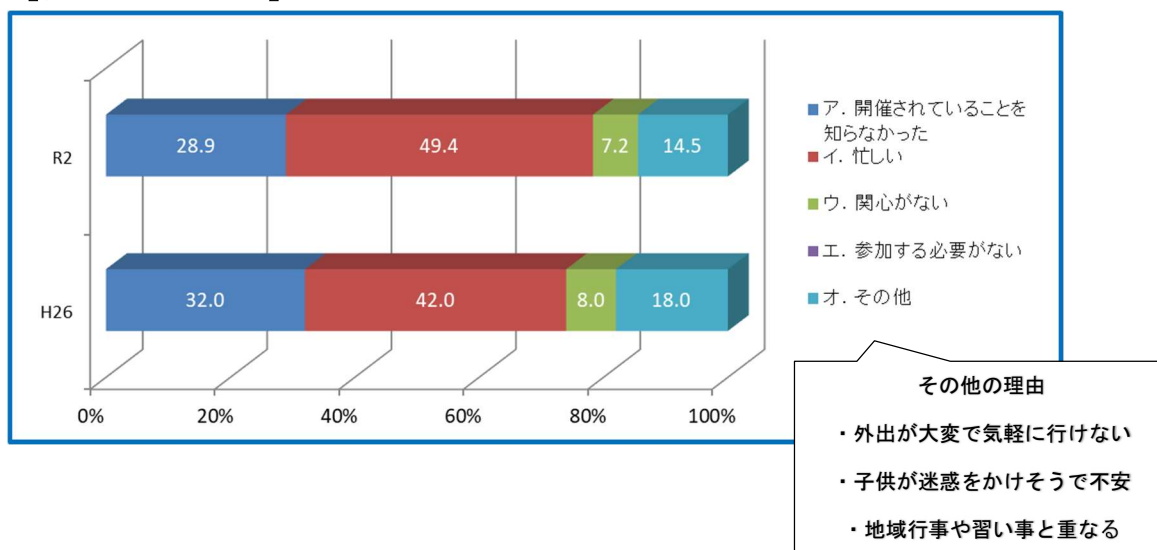
② おはなし会・講座の実施

各学校で行われている読書ボランティアグループによる読み聞かせは、普段自分で本を読まない子供たちにとっては本に親しむ貴重な機会であり、引き続き取り組んでいきます。また、以前は町立図書館においてもおはなし会が行われていましたが、「忙しい」「他の行事と重なる」等の理由から参加者の数も減り休止となっていました。今後は、図書館に来て本に触れてもらう機会を増やすためにも、グループの方と連携しながら参加しやすいおはなし会の再開に向けて取り組みます。

【図書館などでの読み聞かせ・おはなし会への参加の有無】



【参加しない理由】



世羅町における知の拠点として多くの方に利用していただくのが望ましい町立図書館ですが、その利用方法について広く町民の方に知れ渡っているとは言えないところもあります。町内の図書館に置いていない本については、リクエストすれば購入、あるいは他の市町から借り受けられることや、例えば、せらにし図書館で借りた本を世羅図書館でも返せることなど、普段から利用している人でも知らないことがあると考えられます。こういった図書館利用についての案内と、読書についての講座をあわせて実施し、図書館に行ってみたいと思う人を増やしていきたいと考えています。

③ 図書館の整備

町立図書館の中で、甲山図書館は元々別の用途で使われていた部屋・建物を図書館として活用しており、世羅図書館は外から専用の出入口がない等、必ずしも利用者にとって使いやすい構造になっているとは言えません。特に児童室については、床の改修等で腰を下ろせる清潔な部屋になったものの、スペースの拡充等は難しく、子供たちがリラックスして本に親しむ部屋は実現できていません。利用されていない本を除籍して棚を減らし、館内のレイアウトを変更することで空間を確保することが必要です。そして、平日は保育所・認定こども園・学校で過ごす子供たちの、土曜日・日曜日や雨の日等に過ごす居場所の一つになれるよう整備を進めていきます。

また、図書館を訪れる方の多くが、新刊本コーナー・本の特集コーナーをチェックしておられます。これらのコーナーについても、現状は十分なスペースが確保できているとは言いつらく、目を引くようなものにはなっていません。利用者

目線で魅力的なコーナーを作れるよう取り組んでいきます。

アンケートの中では、図書館へ行かない理由として、「図書館へ行く時間がない」ことを挙げられた方が多くいました。開館時間は10時から18時と設定しているため、日中お勤めの方はなかなか訪れにくいと思われます。

図書館に来なくてもネット上で本のデータを借りることができる電子図書の導入や、インターネット予約の利用促進、図書の貸出・返却方法や場所などの拡充について検討していく必要があります。

2. 保育所・認定こども園・学校・図書館・地域・家庭が一体となった読書活動の取り組み

子供の読書活動については、各関係機関でもその重要性を認識しており、それぞれ推進活動に取り組んでいます。例えば学校での朝の読書活動や保育所・認定こども園での読み聞かせなど数多くありますが、そこで得られた成果や反省点はその機関の中でとどまっていると考えられます。これからは、各関係機関が読書活動についての意見を持ち寄る場を設け、情報交換をすることでより良い読書活動の推進につなげていきたいと考えています。

① 保育所・認定こども園・家庭との連携

特に幼少期の子供にとって自分で本を読むことは難しく、本を好きになるためには保護者の働きかけが必須です。しかし、保護者の中には、本選び、本の読み聞かせが難しいと感じている方もおられるかと思います。図書館では、子育て広場や健診といった保護者の方が集まれる機会に司書を派遣し、おすすめ本の紹介や絵本の読み聞かせ講座をすることで、家庭での読み聞かせにつながるよう取組を進めます。

② 学校との連携

平日の多くの時間を学校で過ごす子供たちにとって、学校図書館は最も身近な図書館であると言えます。しかしながら、「学校図書館を利用しているか」というアンケートに対し、中学校2年生の70%が「ほとんど利用しない・利用しない」と回答しており、その多くは理由として「読みたい本がない」ことを挙げています。この結果について、なかなか希望の本が導入できないことについては図書館司書等と協力しながらの選書も検討していく必要があるかと思いますが、同時に学校図書館の環境整備もしていかなければなりません。子供たちにとって、学校図書館を魅力的な本があるだけでなく、居心地の良い、容易に読みたい本が見つけられ、気軽に手に取れるような環境にしていくことが読書の推進に繋がります。具体的には、図書の貸出、返却について電子システムを使った管理が出来るようになれば、学校司書教諭や図書支援員の負担軽減に繋がり、図書館

の館内整備にかかわる時間を増やすことができます。その他全国の優良図書館の見学や専門家から指導を受けるなど、より良い学校図書館の運営に向けて取り組みます。

③ 地域との連携

本町には、甲山図書館・世羅図書館・せらにし図書館の三つの町立図書館がありますが、図書館へのアクセス面において、だれもが気軽に図書館に通うことのできる環境が整っているとは言えません。そこで、世羅町では地域の自治センターや事業所と協力し、「せらのまち あちこち図書館」事業を行っています。これは、館内に本を置いている施設を「あちこち図書館」として認定し、誰でも訪れることのできる小さな図書館にするものです。普段の生活の中で何気なく本を手にとって読む、身近なところにいつでも本がある…といった『くらしの中に本がある』環境づくりを進めることで、こうした光景を町中に広げ、町民の読書活動を推進し、町立図書館へ誘い、さらに家庭教育や学校教育へ繋げることをめざしています。現在までで12館の登録がありますが、今後より多くの地域の方に協力を仰ぎ、本と親しむことのできる場を増やしていきます。

他にも、町民向け講座の中で読書推進を進めていきます。親子関係や家族関係をより豊かなものにしていくきっかけ作りのために交流しながら学びあう「親の力をまなびあう学習プログラム」では、子供の年齢に応じた学習プログラムが用意されており、ここに読み聞かせなどの本にかかわる講座が盛り込まれています。子供への読み聞かせで悩まれている保護者の方は多いと思われるので、保護者同士の交流を深めることもできる本プログラムに参加いただけるよう広報していきます。



世羅町子供の読書活動推進計画（第三次）策定に係る アンケート集計結果

- アンケート実施日：令和2年1月

- 学校読書活動に関する町立学校アンケート（P14～15）

- 小学2年生・小学5年生・中学2年生アンケート
（P16～21）

- 年中児童保護者アンケート（P22～28）

- アンケート調査結果概要（P29）

■子供の読書活動推進計画(第三次)策定に係る学校読書活動アンケート集計結果

1. 読書活動について

(1) 朝の読書を実施していますか？

	甲山小	せらひがし小	世羅小	せらにし小	甲山中	世羅中	世羅西中	
実施している	1	1	1	1	1	1	1	7
実施していない								

	回数	時間帯	対象	内容
甲山小	週1回	8:15～8:35	1～6年生	児童が選んだ図書を主として読書する
せらひがし小	週2回	8:20～8:35	1～6年生	児童が選んだ図書の読書
世羅小	月4回	8:15～8:35	1～6年生	本を読む
せらにし小	週2回	8:10～8:30	1～6年生	児童が選んだ図書の読書
甲山中	週5回	8:20～8:30	1～3年生	なし
世羅中	週5回	8:25～8:35	1～3年生	貸出、担任推薦、各自の読みたい図書を読む
世羅西中	週4回	8:20～8:30	1～3年生	10分間の読書

(2) 読み聞かせを実施していますか？

	甲山小	せらひがし小	世羅小	せらにし小	甲山中	世羅中	世羅西中	
実施している	1	1	1	1	1			5
実施していない						1	1	2
回数	月1回	月1回	月1回	月2回	月1回	—	—	

	実施者	時間帯	対象
甲山小	地域のボランティア・教員	8:15～8:35	1～6年生
せらひがし小	地域のボランティア	8:15～8:25	1～6年生
世羅小	地域のボランティア	8:15～8:35	1～6年生
せらにし小	地域のボランティア3学期は縦割班でも行っている(1～6年生が読み語りをする)	8:10～8:30	1～6年生
甲山中	地域のボランティア	8:20～8:30	1～3年生
世羅中	未実施	—	—
世羅西中	未実施	—	—

(3) 上記以外の読書関係の取り組みを実施していますか？(保護者向け、子供向けどちらでも)

	甲山小	せらひがし小	世羅小	せらにし小	甲山中	世羅中	世羅西中	
実施している	1	1	1	1	1	1	1	7
実施していない								0
内容	甲山小	「子ども司書」児童による読み聞かせ 読書啓発活動(しおり作り等)						
	せらひがし小	6年生児童による読み聞かせ						
	世羅小	読書記録をつけている 担任がおすすめの本を紹介している						
	せらにし小	多読の児童を表彰する テレビを消して、親子で読書をする 本の紹介 しおり作り 図書委員による読み聞かせ						
	甲山中	図書委員による読み聞かせ 本の紹介 POP作り 新聞作り 学級文庫						
	世羅中	新刊図書の紹介 古典の日の取り組み						
	世羅西中	各学期に読書感想文を書く 図書委員会による本の紹介						

(4) 図書館以外の各学級に本がありますか？

	甲山小	せらひがし小	世羅小	せらにし小	甲山中	世羅中	世羅西中	
ある	1	1	1	1	1	1	1	1
ない								

2. 学校図書館の活用についてお伺いします。

(1) 児童・生徒が貸出・返却ができる時間を設定されていますか？

	甲山小	せらひがし小	世羅小	せらにし小	甲山中	世羅中	世羅西中
設定している	1	1	1	1	1	1	1
設定していない							

	曜日	時間
甲山小	毎週 月・火・木・金曜日	12:55～13:25
せらひがし小	毎週 月～金曜日	13:05～13:25
世羅小	毎週 月～金曜日	10:20～10:35、12:55～13:20
せらにし小	毎週 月・火・木・金曜日	13:05～13:20
甲山中	毎週 月～金曜日	13:10～13:20
世羅中	毎週 月～金曜日	13:15～13:30
世羅西中	毎週 月～金曜日	13:10～13:25

(2) 学校図書を選書は誰がされていますか？

甲山小	図書館教育担当、各担任、養護教諭
せらひがし小	担任、養護教諭
世羅小	教職員
せらにし小	担任、養護教諭、栄養教諭
甲山中	図書担当教諭
世羅中	全教職員、全校生徒
世羅西中	主に図書担当者

(3) 学校図書館の活用や選書などについて、ご意見があれば記入してください。

甲山小	学校図書館支援員により図書の管理・整理をしていただき、大変助かっています。ありがとうございます。
せらひがし小	なし
世羅小	本や学校図書館支援員の予算化を充実していただき、ありがとうございます。
せらにし小	なし
甲山中	じっくり選ぶ時間がほしい、題名、あらすじだけで選んだ本が、学校に置くにはふさわしくない内容のものがあることがあるので、実際に確認しながら選びたい6月までに決めるので、その後、タイムリーに欲しい本が手に入りにくい
世羅中	なし
世羅西中	選書、購入が年1回、一括で見積購入となっており、年度途中の新刊希望のニーズに応じられない

(4) 学校図書館の運営上、困っていること等があれば記入してください。

甲山小	なし
せらひがし小	なし
世羅小	貸出しのデジタル化
せらにし小	図書室の環境整備が十分にできていない 貸し出しの記録がパソコンでできるといいと思う
甲山中	なし
世羅中	なし
世羅西中	なし

3. 町立図書館の利用についてお伺いします。

(1) 町立図書館で、学校名や学級名で団体貸出ができることをご存知ですか？

知っている	1	1	1	1	1	1	1
知らない						1	
利用したことがある	1	1	1	1			1
利用したことがない					1		

(2) 町立図書館で、資料や図書館運営の相談ができることをご存知ですか？

知っている	1	1	1	1	1	1	1
知らない							
利用したことがある	1		1	1			1
利用したことがない		1			1	1	

(3) 学校との連携等を含めて、町立図書館へのご要望などあればご記入ください。

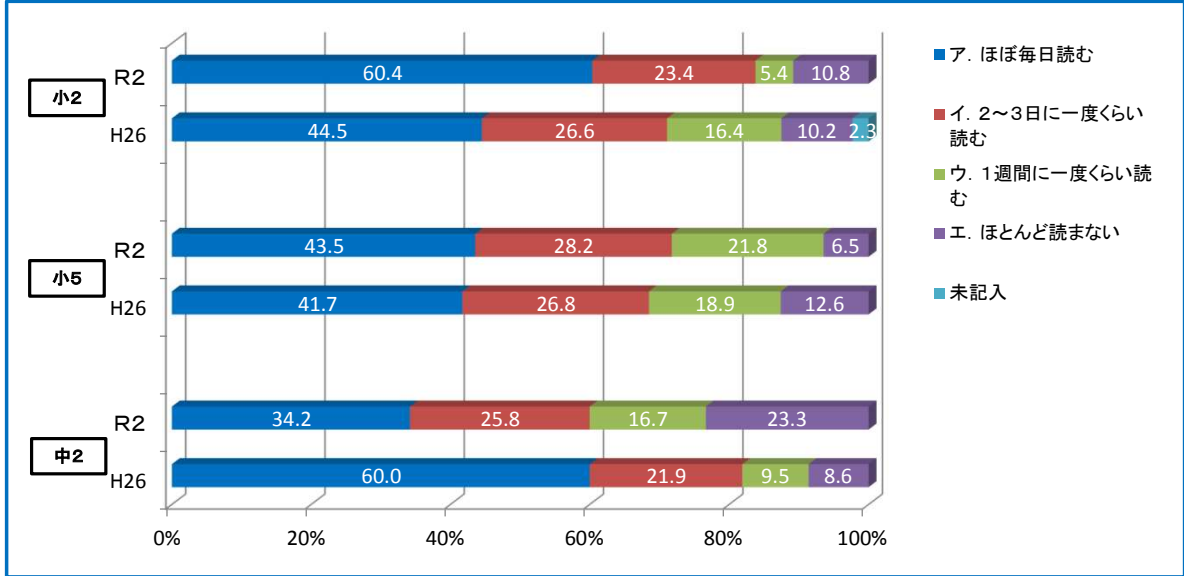
各小・中学校 意見なし

(4) 学校図書館の活用や選書などについて、ご意見があれば記入してください。

各小・中学校 意見なし

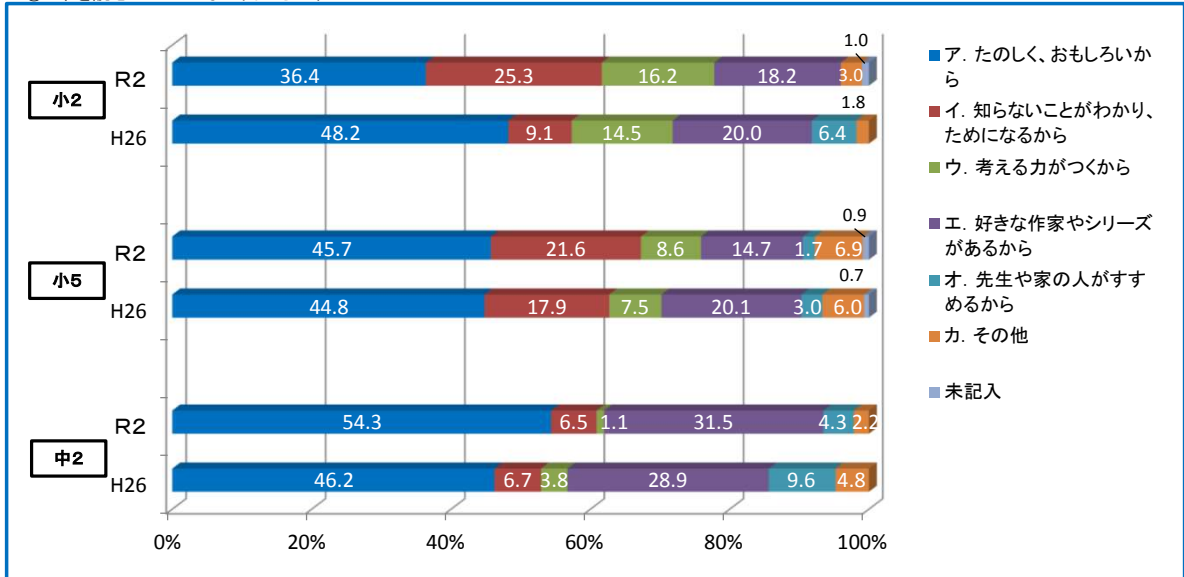
■子供の読書活動推進計画(第三次)策定に係る小・中学生アンケート集計結果

問1 あなたは、どのくらい本を読んでいますか？

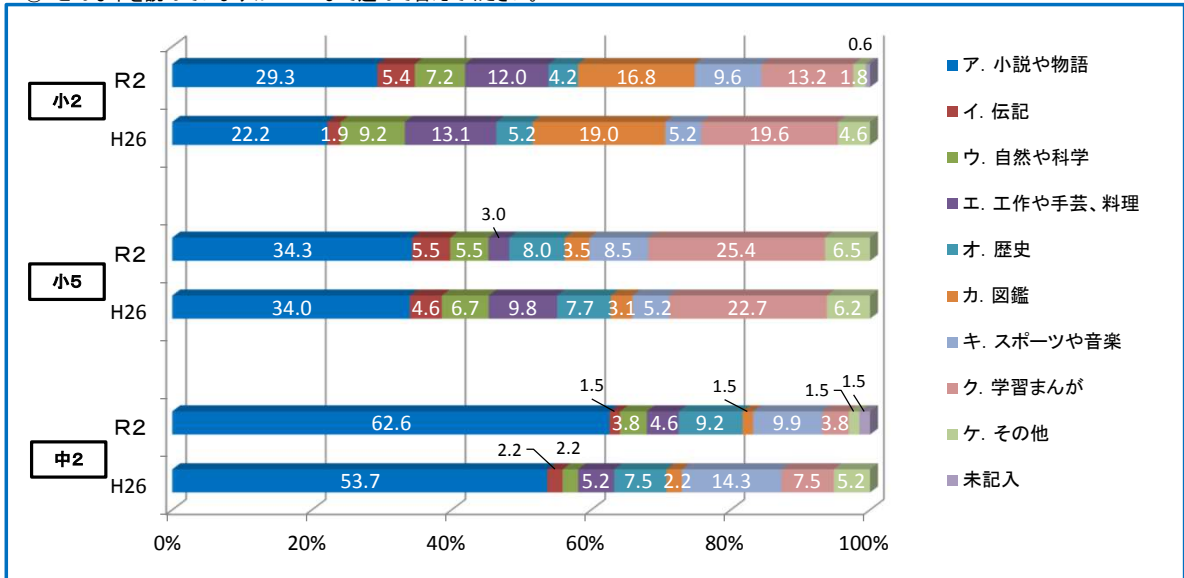


問1の質問でア～ウを選んだ人だけ教えてください。

① 本を読むのはどんな理由からですか？

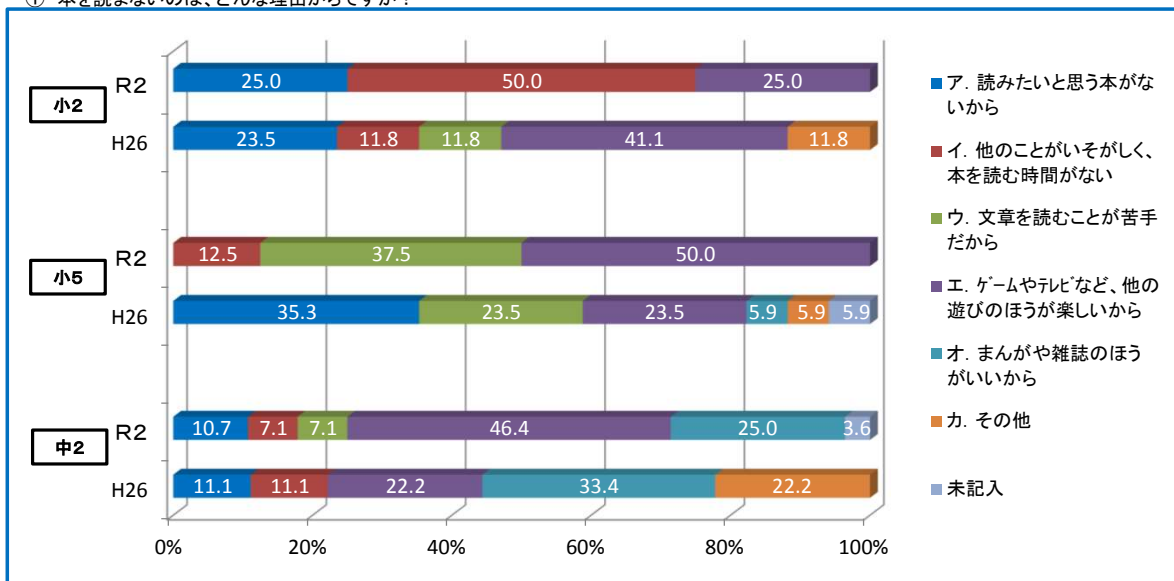


② どんな本を読んでいますか？2つまで選んで教えてください。

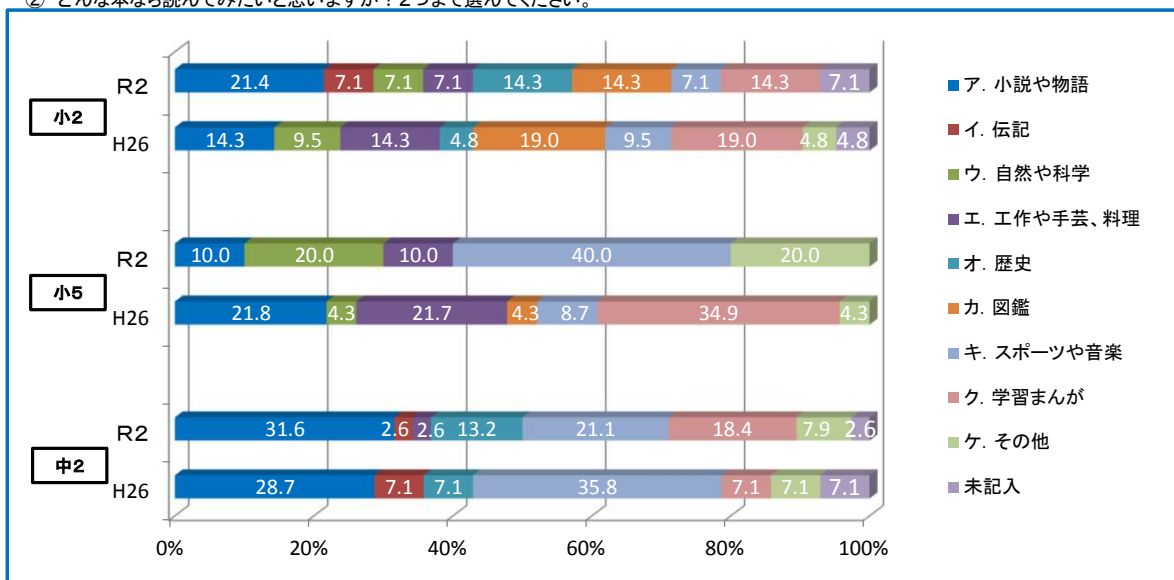


問1の質問でエを選んだ人だけ教えてください。

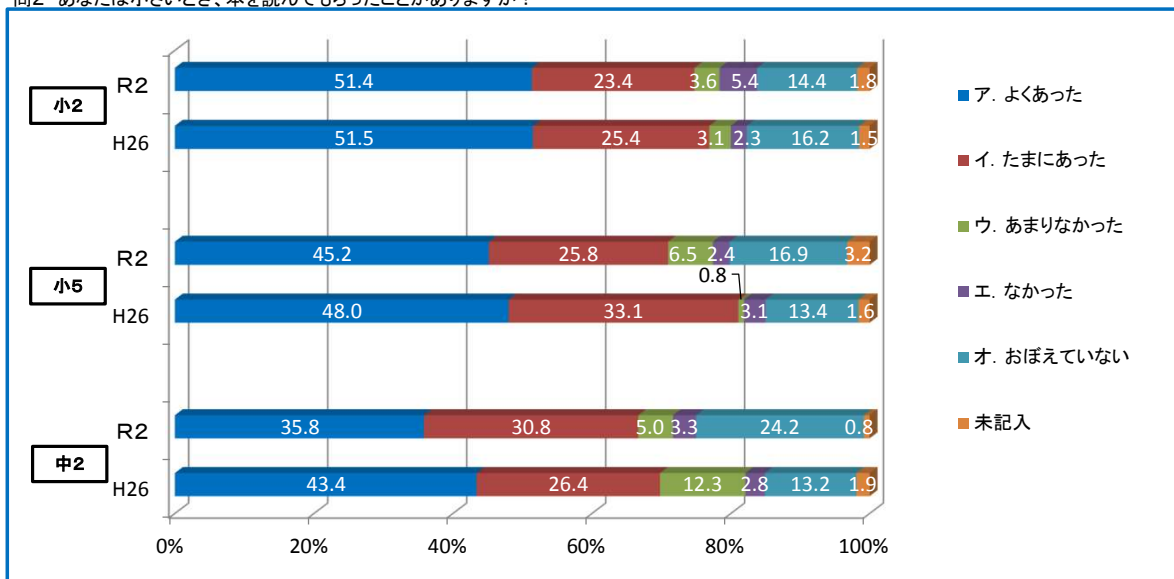
① 本を読まないのは、どんな理由からですか？



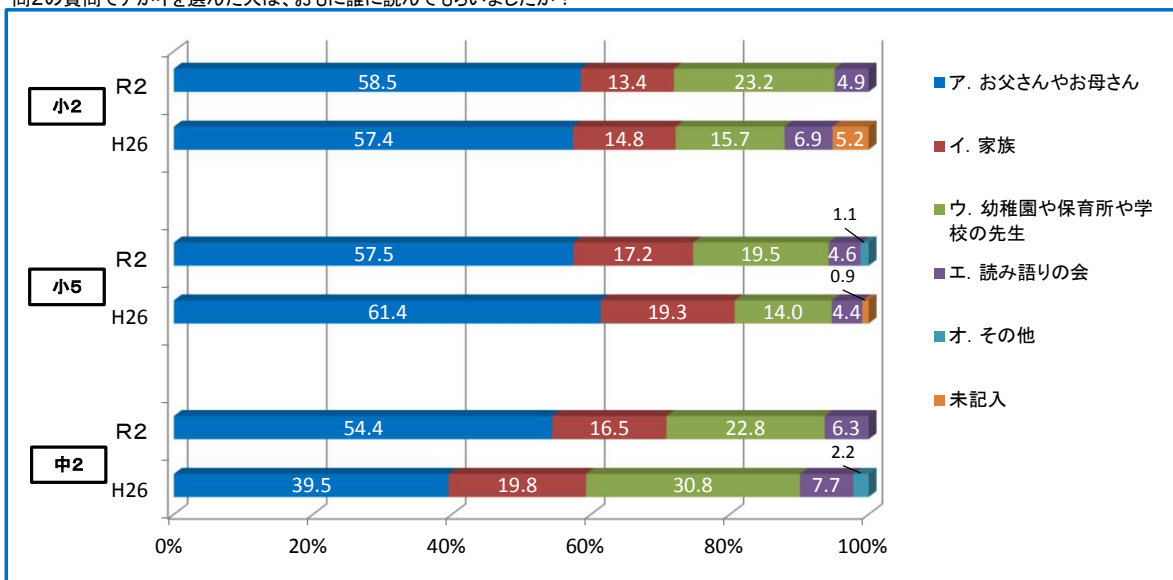
② どんな本なら読んでみたいと思いますか？2つまで選んでください。



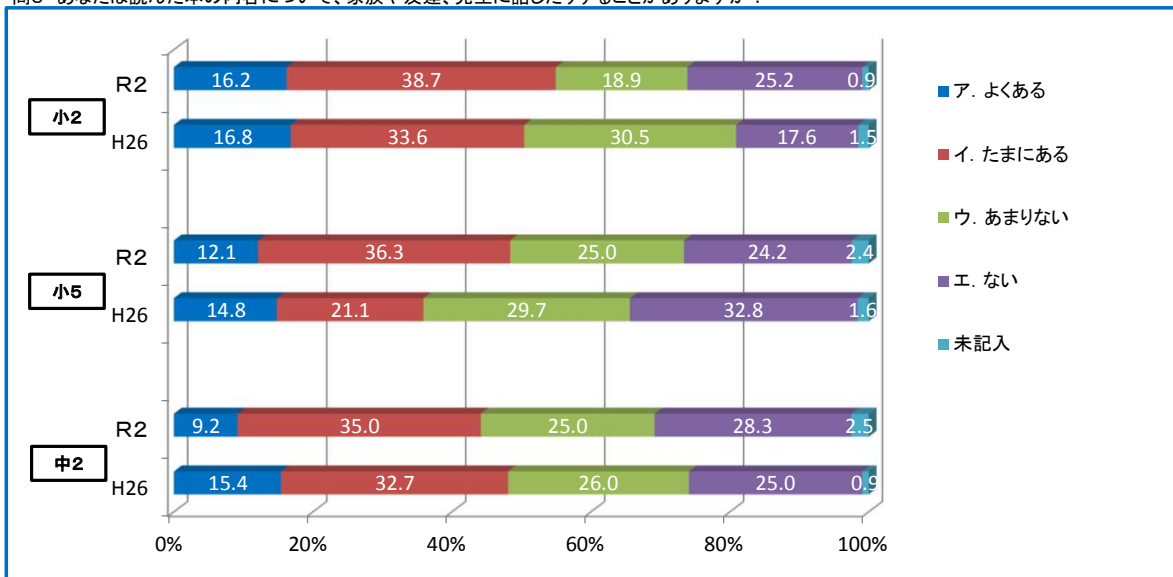
問2 あなたは小さいとき、本を読んでもらったことがありますか？



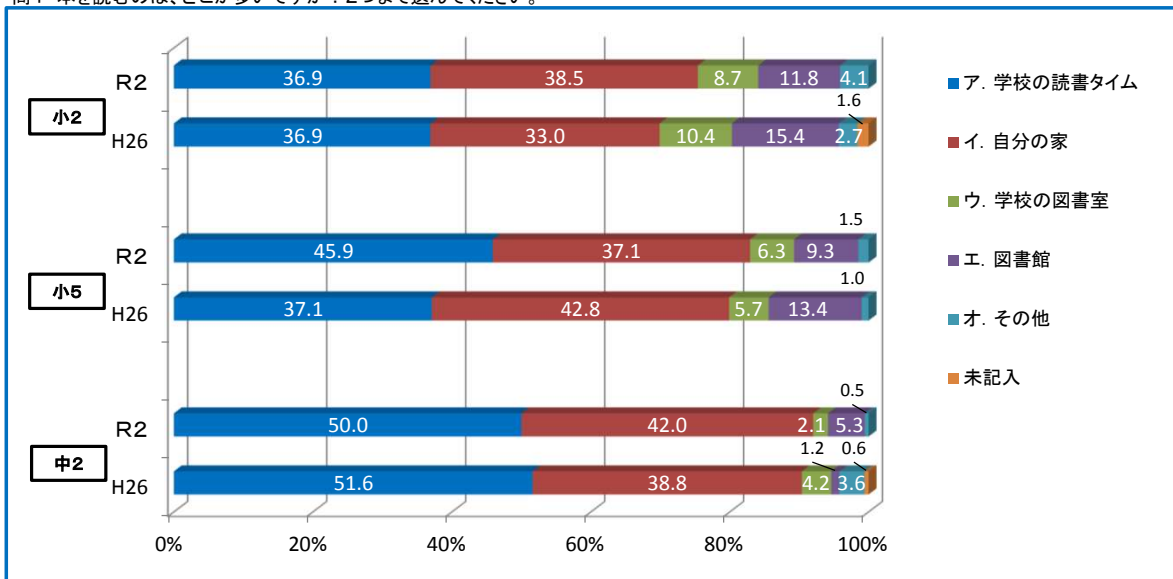
問2の質問でアカイを選んだ人は、おもに誰に読んでもらいましたか？



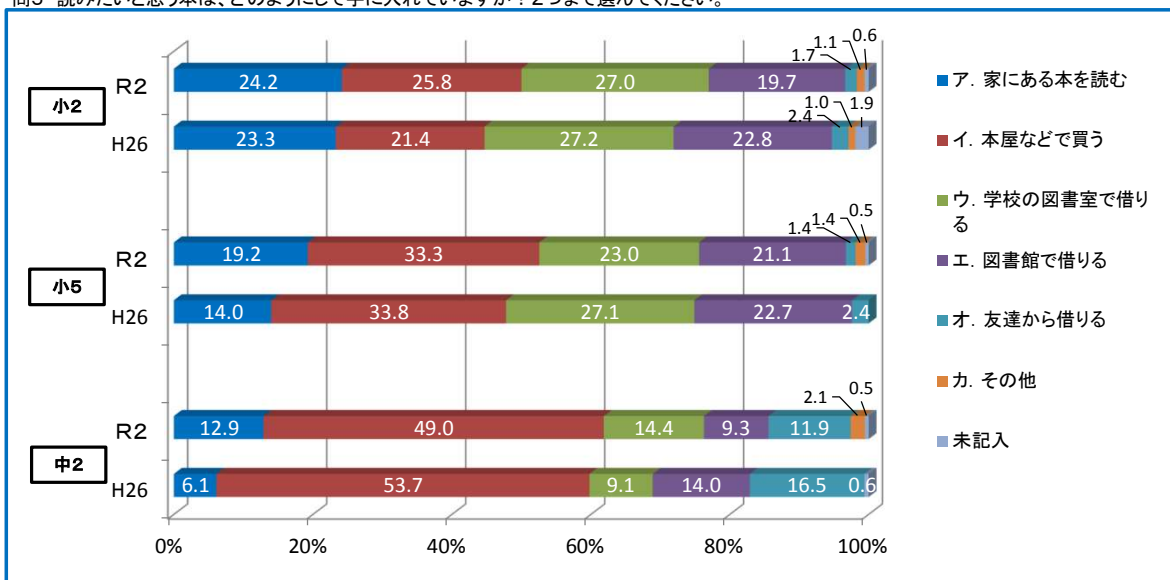
問3 あなたは読んだ本の内容について、家族や友達、先生に話したりすることがありますか？



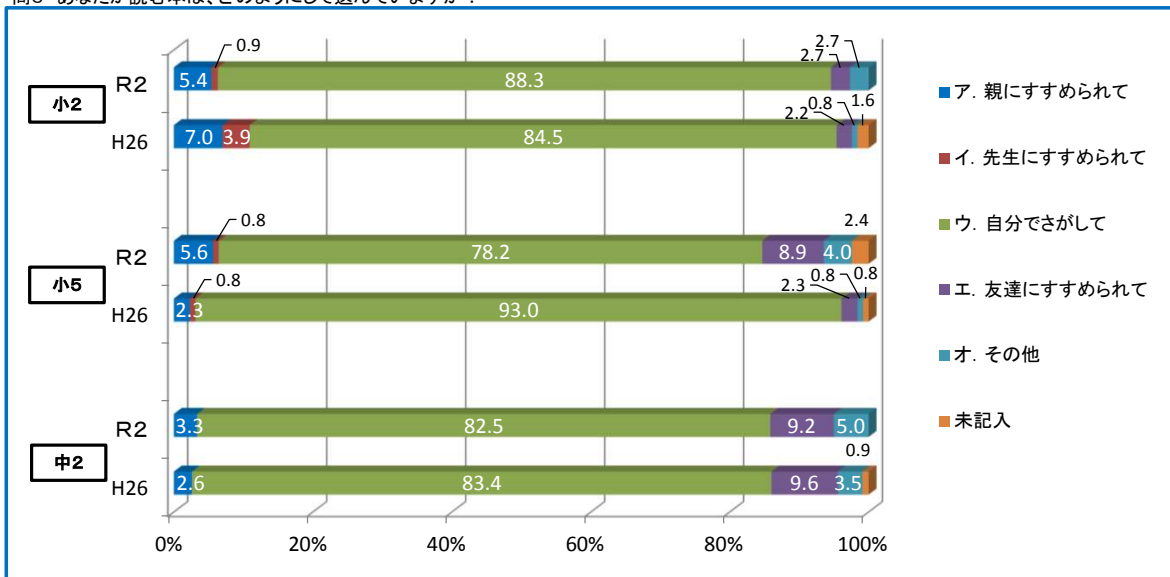
問4 本を読むのは、どこが多いですか？2つまで選んでください。



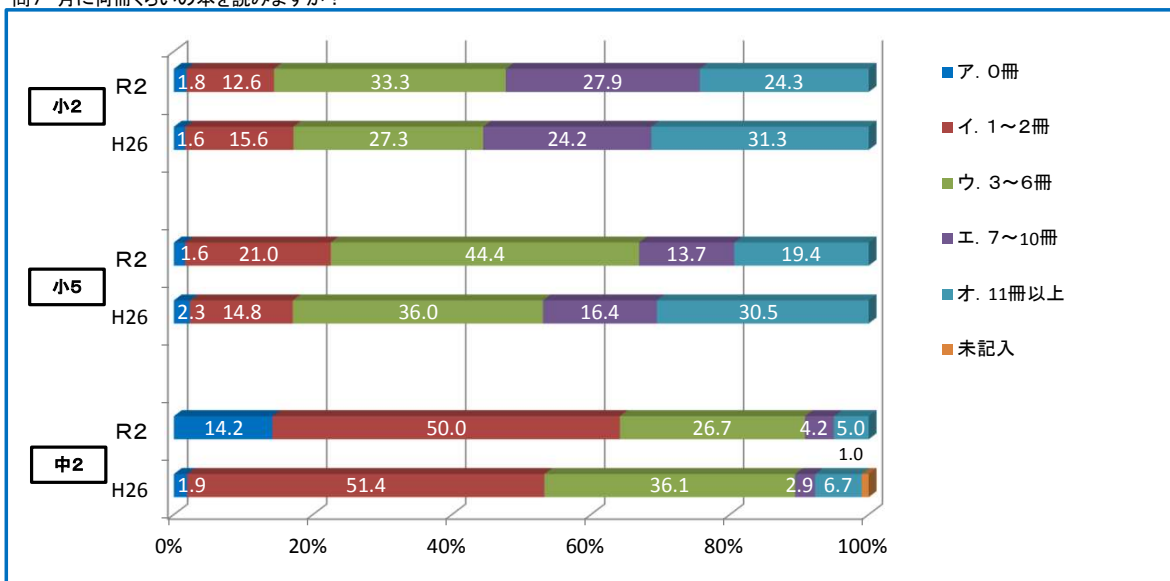
問5 読みたいと思う本は、どのようにして手に入れていますか？2つまで選んでください。



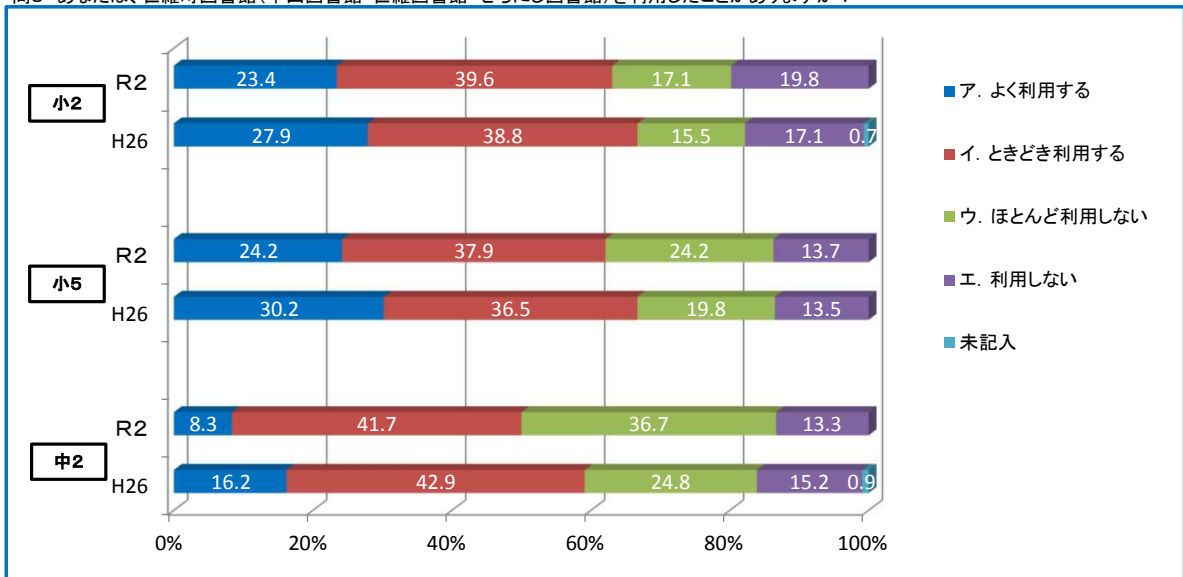
問6 あなたが読む本は、どのようにして選んでいますか？



問7 月に何冊くらいの本を読みますか？

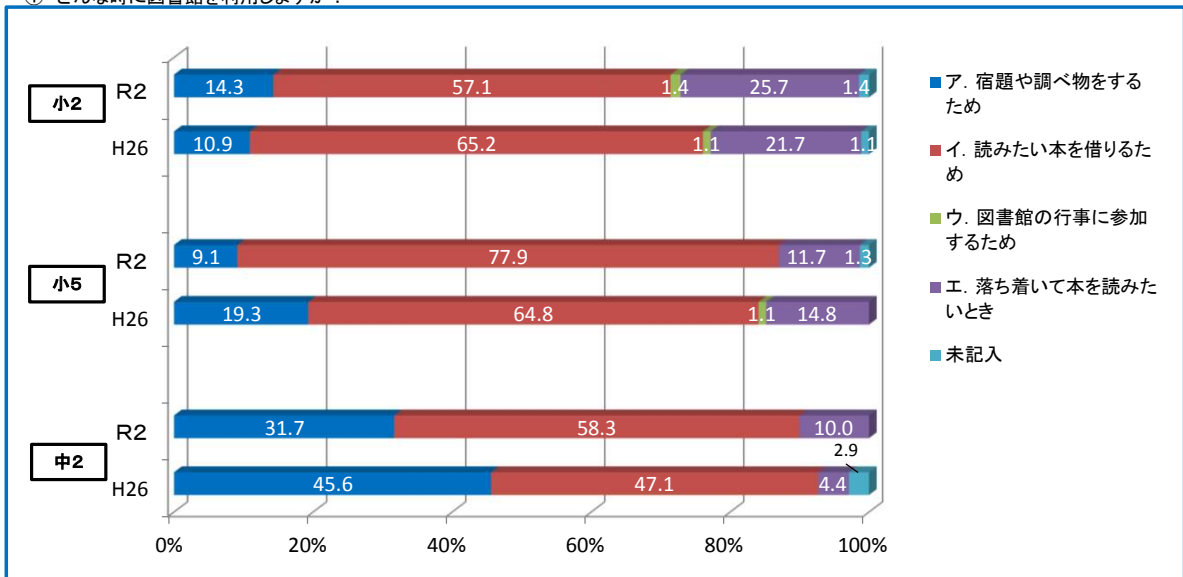


問8 あなたは、世羅町図書館(甲山図書館・世羅図書館・せらにし図書館)を利用したことがありますか？



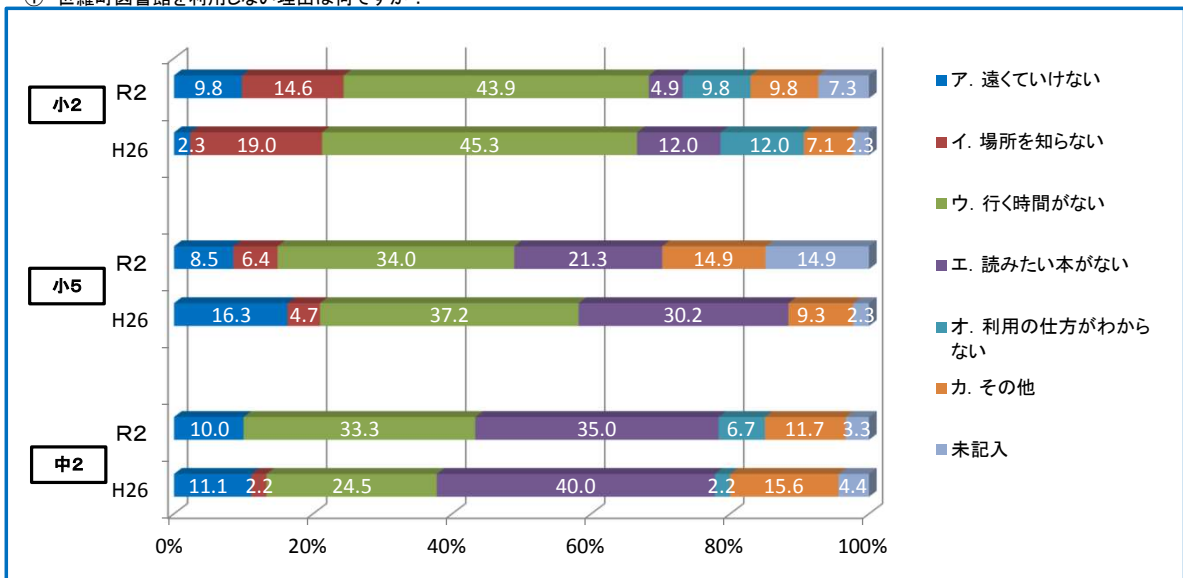
問8の質問でアかイを選んだ人だけ教えてください。

① どんな時に図書館を利用しますか？

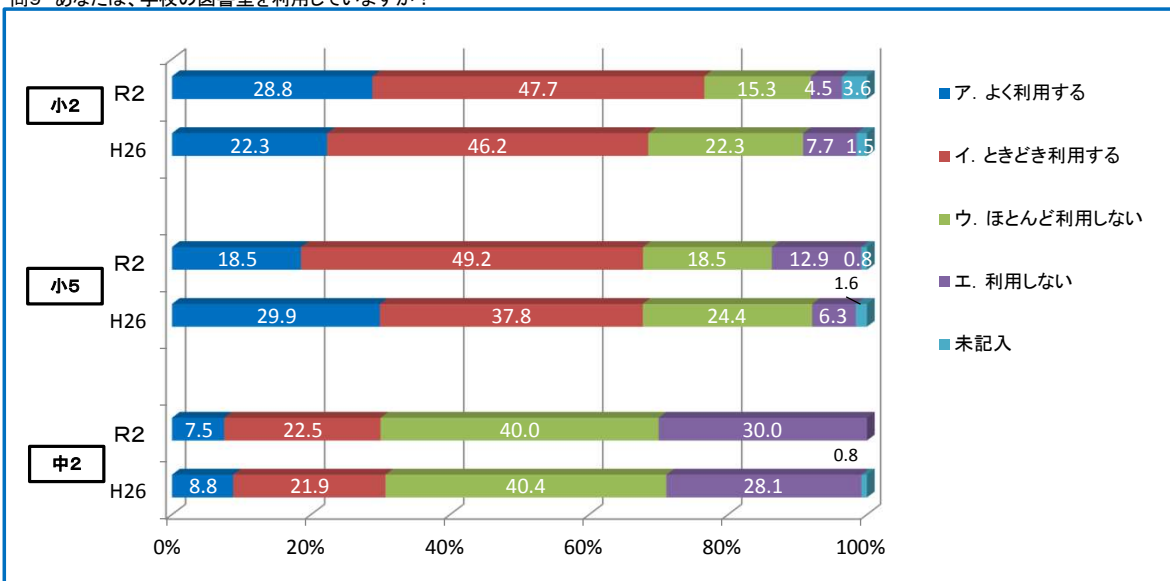


問8の質問でウかエを選んだ人だけ教えてください。

① 世羅町図書館を利用しない理由は何ですか？

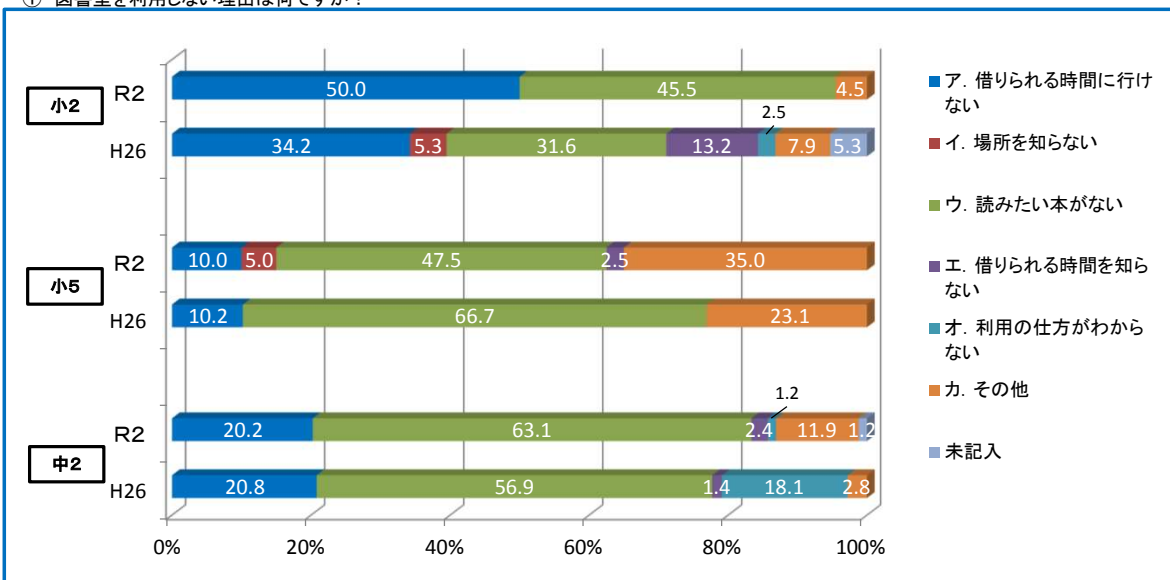


問9 あなたは、学校の図書室を利用していますか？



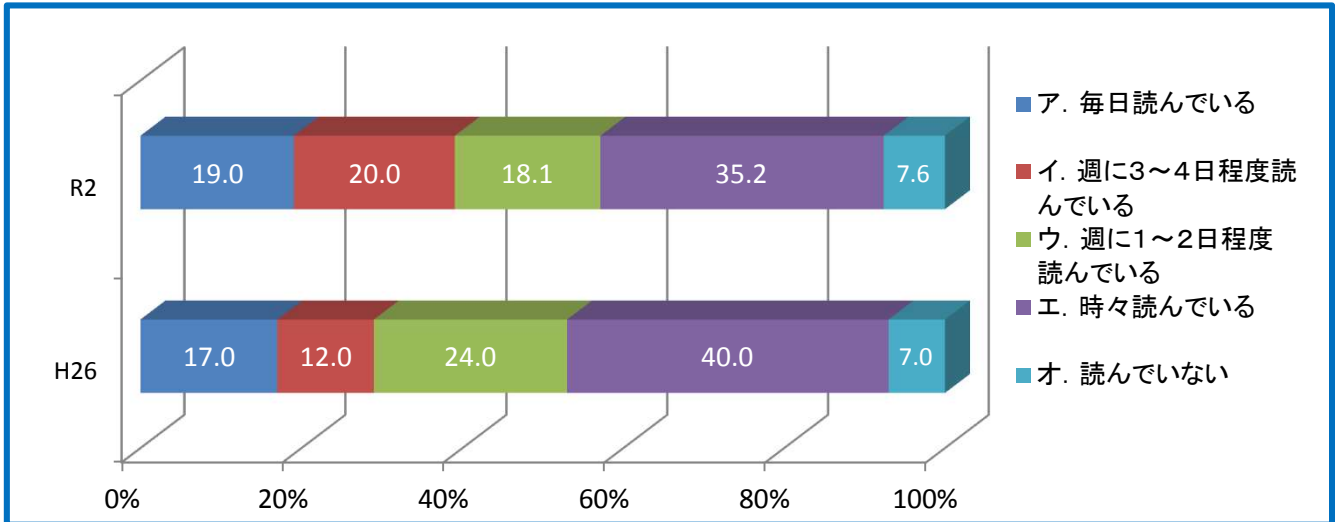
問9の質問でウかエを選んだ人だけ教えてください。

① 図書室を利用しない理由は何ですか？

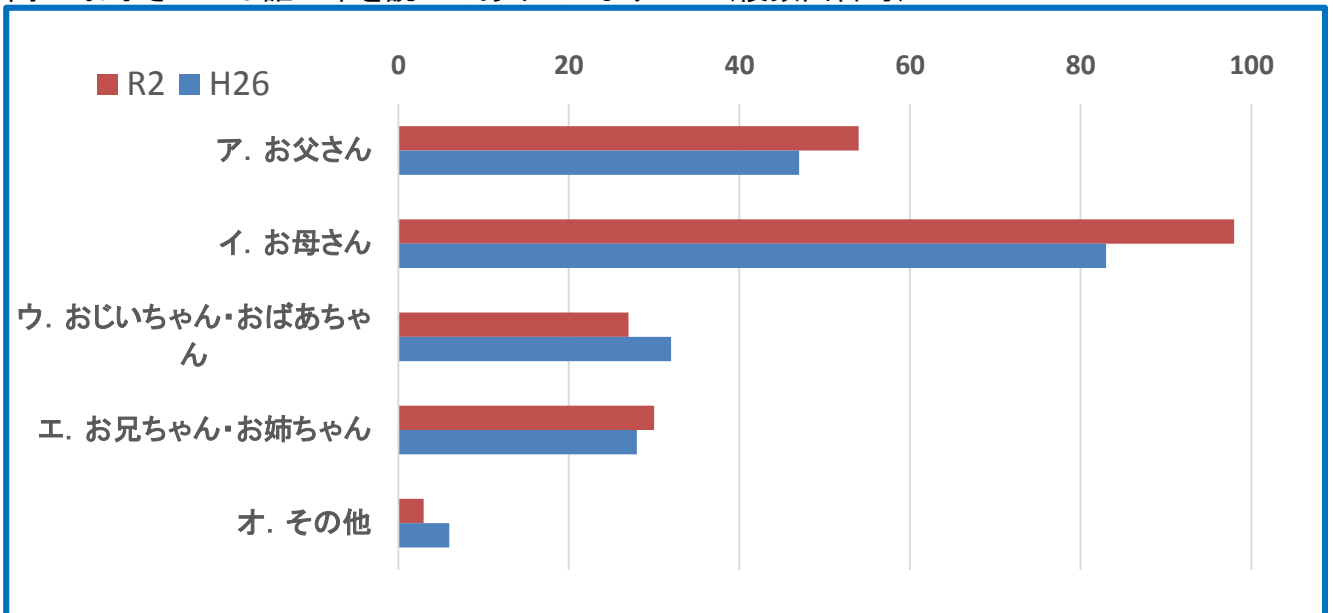


■子供の読書活動推進計画(第三次)策定に係る 年中児保護者アンケート集計結果

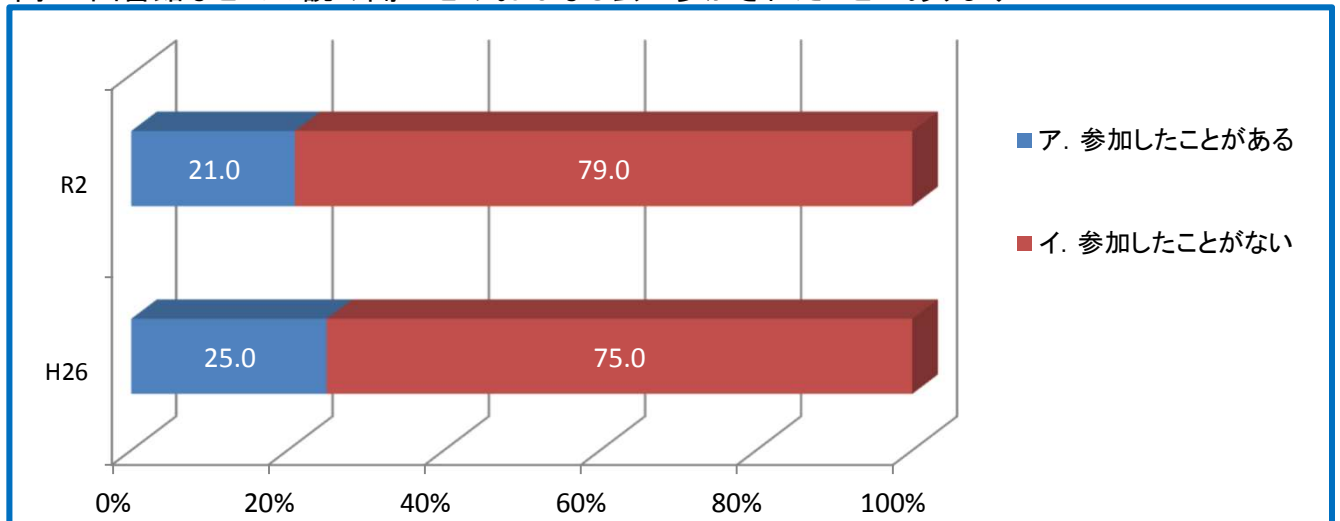
問1 お子さんに本を読んであげたり、一緒に本を読んだりしていますか？



問2 お子さんには誰が本を読んであげていますか？(複数回答可)

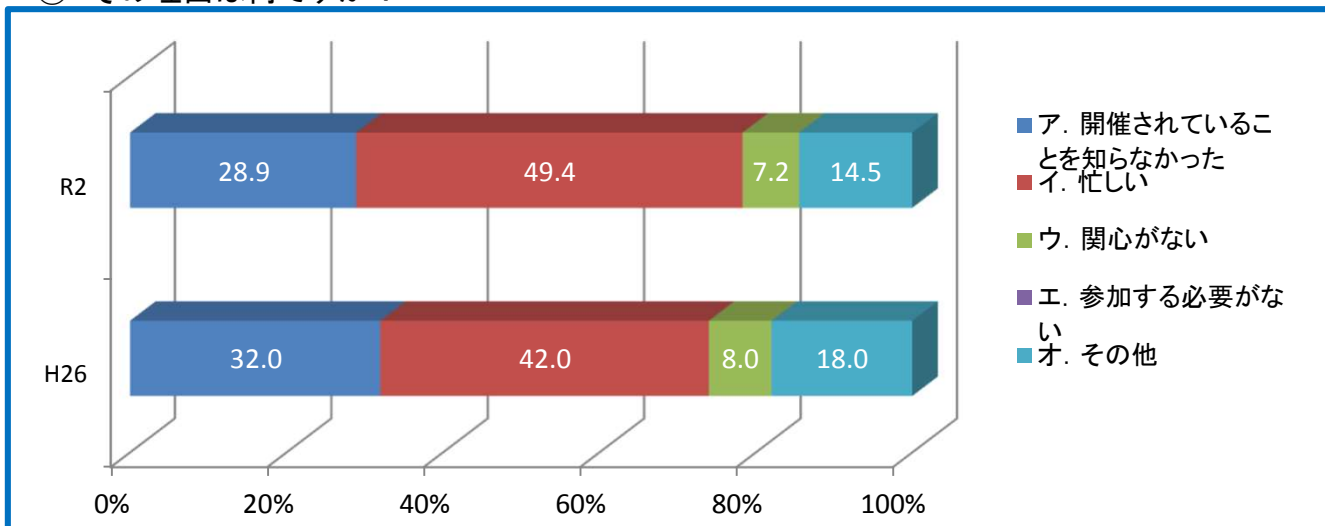


問3 図書館などでの読み聞かせやおはなし会に参加されたことがありますか？



問3の質問でイを選んだ方だけお答えください。

① その理由は何ですか？



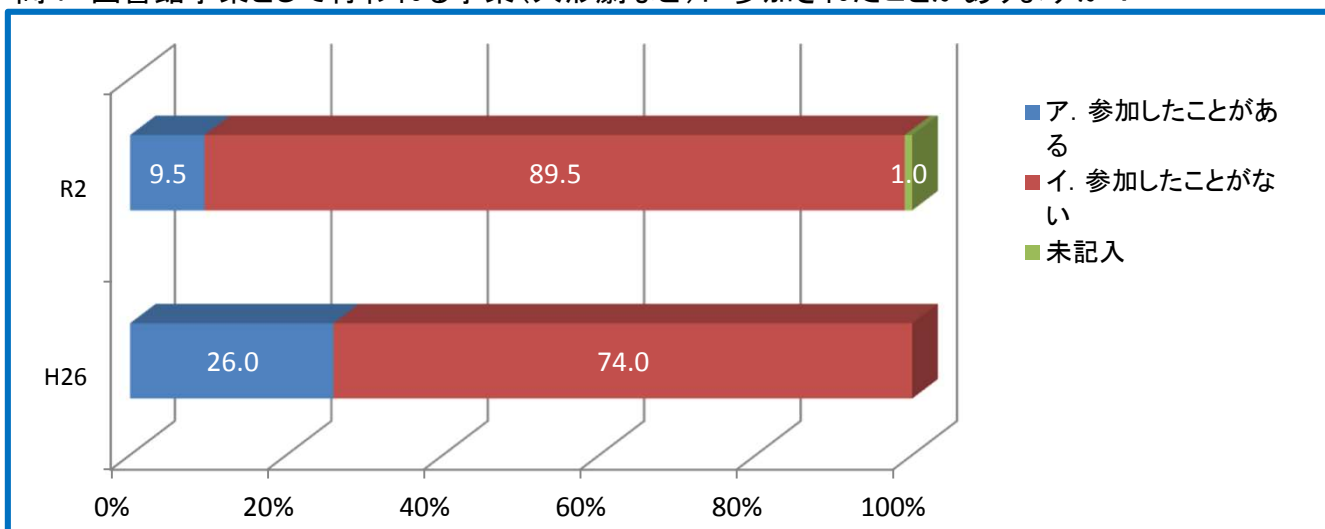
【R2】その他の理由

- ・日程が合わない
- ・外出が大変なので気軽に行けない
- ・子供が迷惑をかけそうで不安
- ・昼寝の時間や習い事の時間と重なる
- ・地域行事と重なる日ばかり

【H26】その他の理由

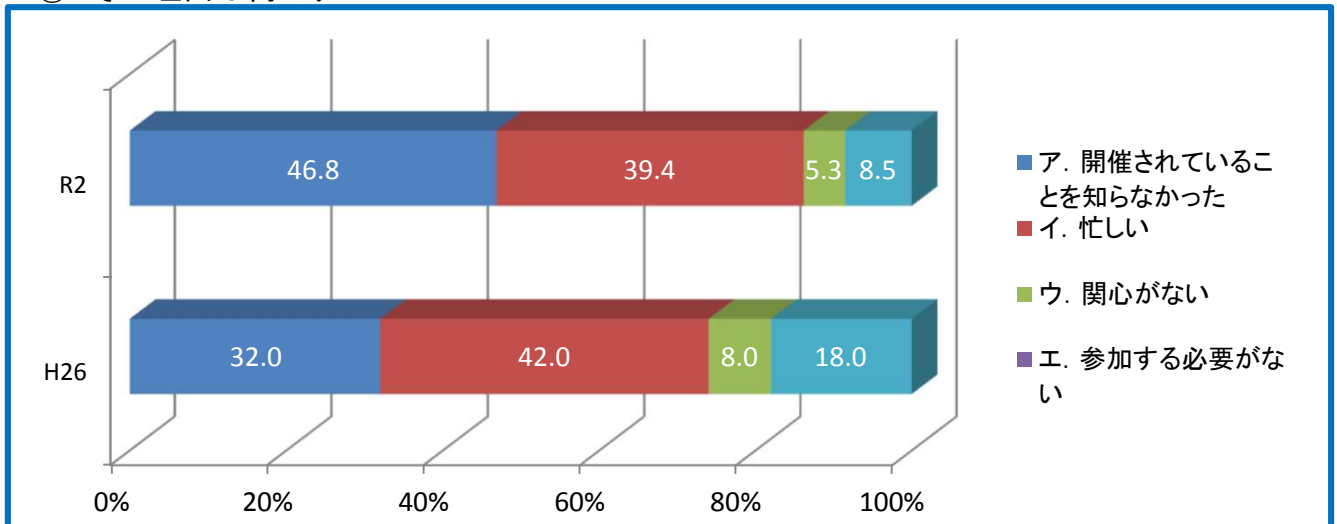
- ・開催日や時間が合わない
- ・小さい兄弟姉妹がいて連れていけない
- ・他の人と一緒にいることが難しい
- ・家で読んでいるから

問4 図書館事業として行われる事業(人形劇など)に参加されたことがありますか？



問4の質問でイを選んだ方だけお答えください。

① その理由は何ですか？



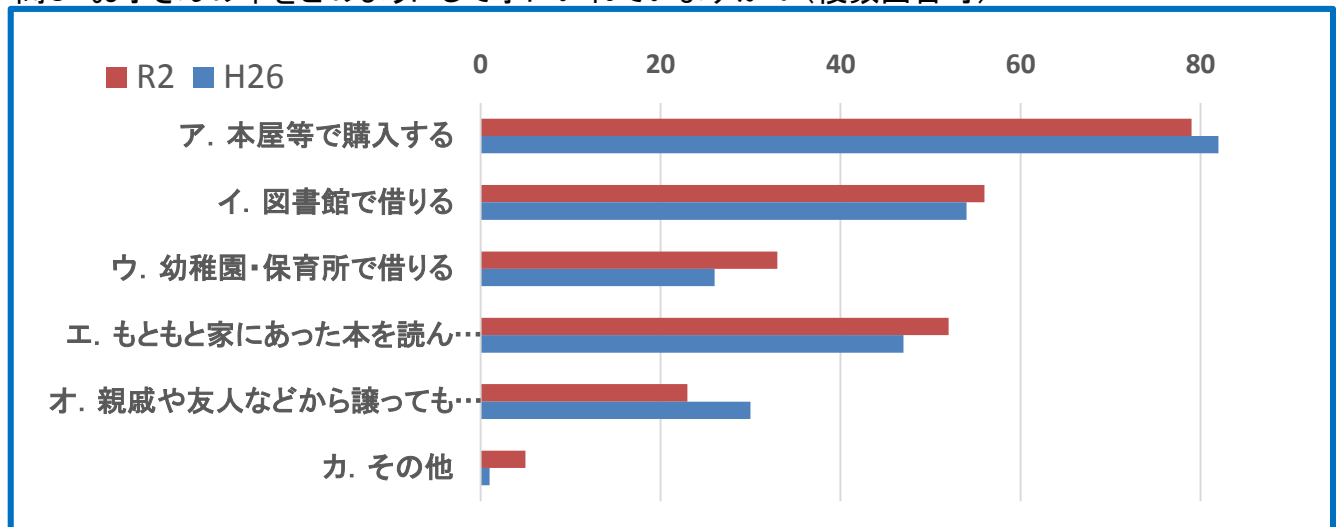
【R2】その他の理由

- ・日程が合わない
- ・外出が大変なので気軽に行けない
- ・子どもが迷惑をかけそうで不安
- ・昼間の時間や習い事の時間と重なる
- ・地域行事と重なる日ばかり

【H26】その他の理由

- ・開催日や時間が合わない
- ・小さい兄弟姉妹がいて連れていけない

問5 お子さんの本をどのようにして手にしていますか？(複数回答可)



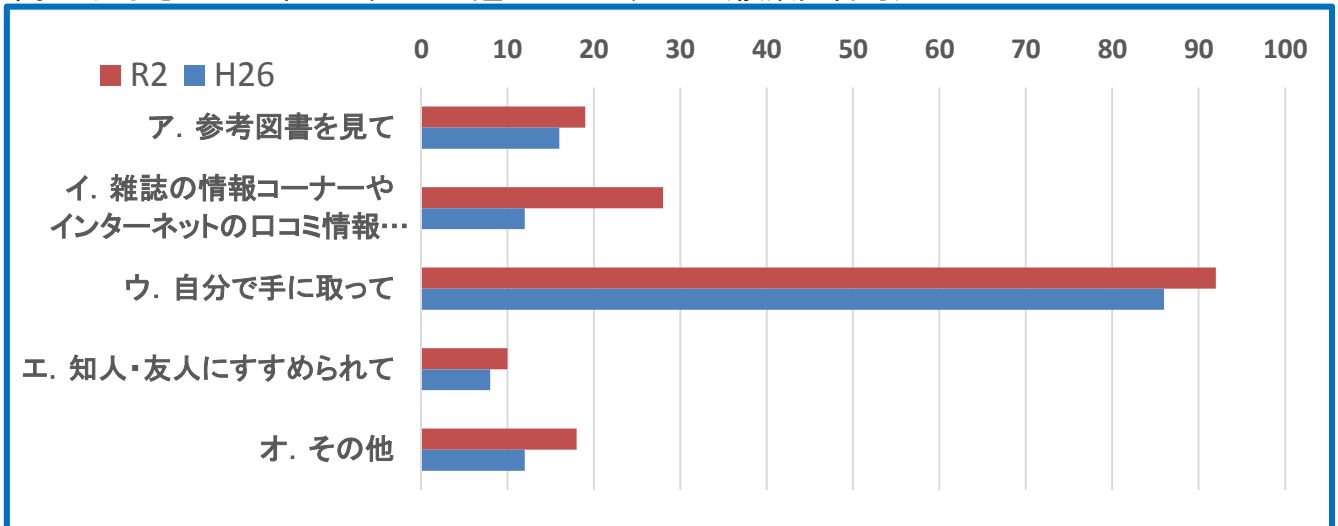
【R2】その他の理由

- ・定期購入している
- ・毎月送られてくる童話館に登録している
- ・インターネットで購入する
- ・保育所で持って帰る

【H26】その他の理由

- ・幼稚園で使い終わったものを使っている

問6 お子さんへの本はどうやって選んでいますか？(複数回答可)



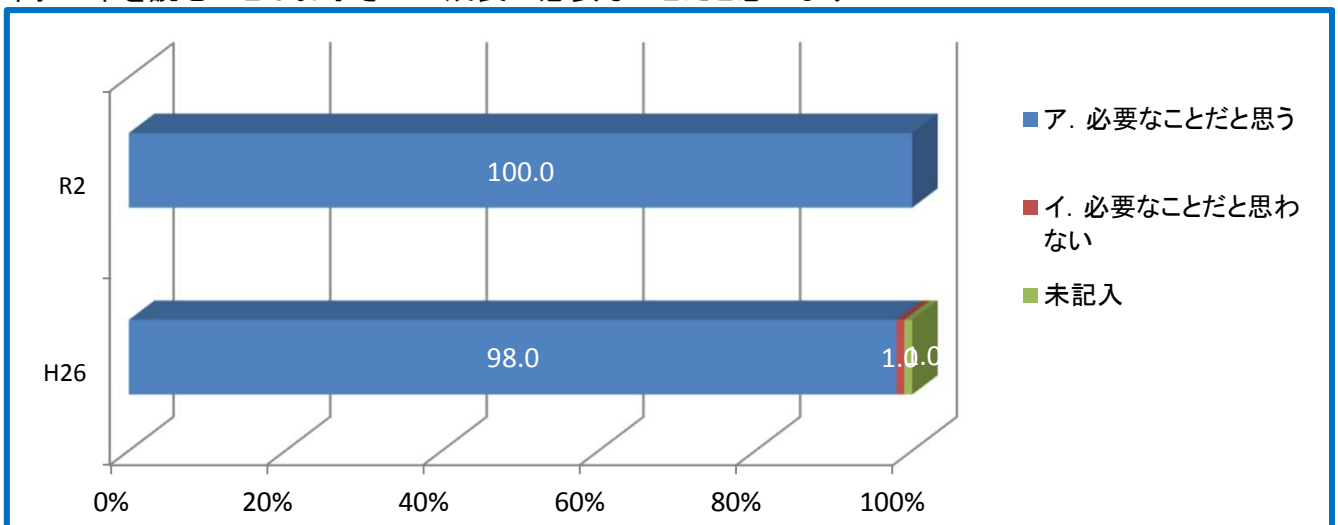
【R2】その他の理由

- ・子供が選ぶ(多数)
- ・表紙を見て選ぶ
- ・本人と一緒に選ぶ
- ・絵本の定期購入リストから
- ・ブッククラブで自動的に毎月送られてくる
- ・自分が子供のころ好きだった本

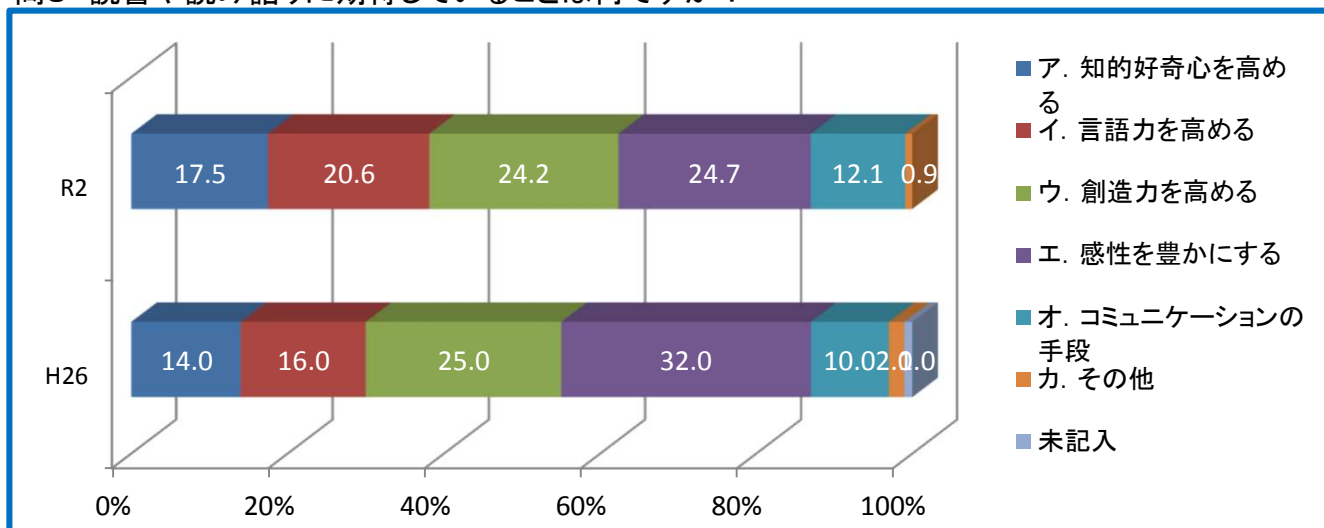
【H26】その他の理由

- ・子ども本人に選ばせる
- ・子どもの趣味に合わせる

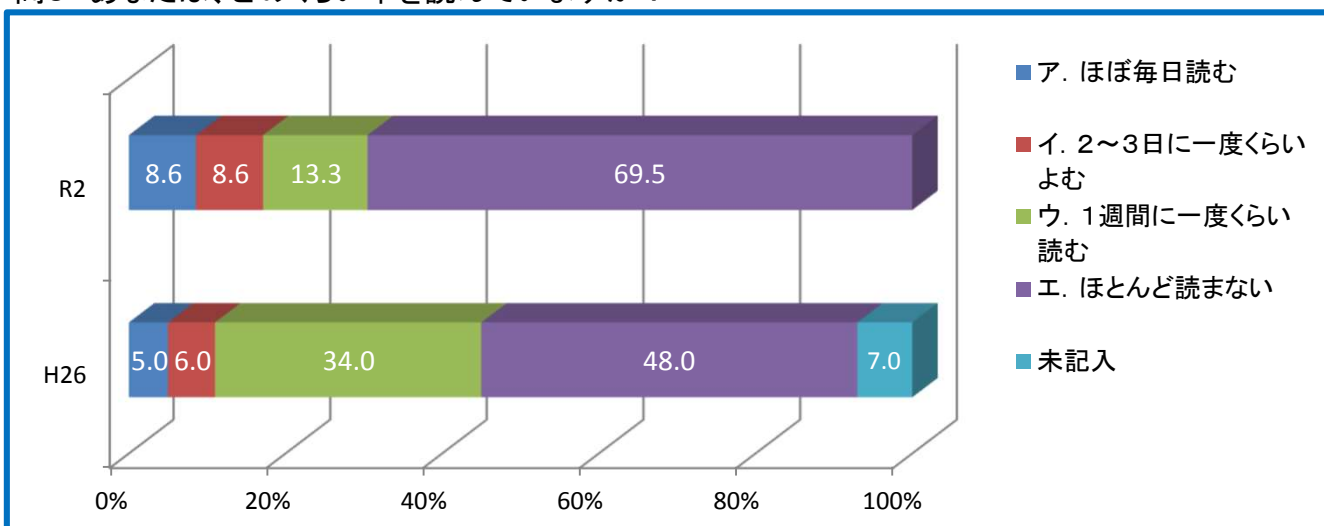
問7 本を読むことはお子さんの成長に必要なことだと思いますか？



問8 読書や読み語りに期待していることは何ですか？

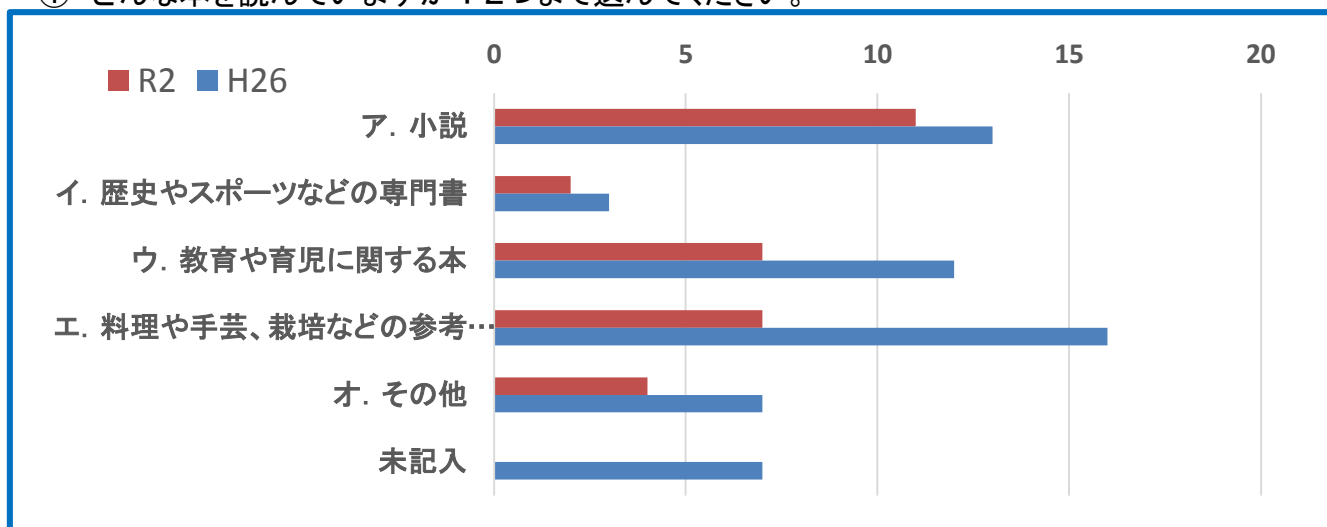


問9 あなたは、どのくらい本を読んでいますか？



問9の質問でアかイを選んだ方だけお答えください。

① どんな本を読んでいますか？2つまで選んでください。



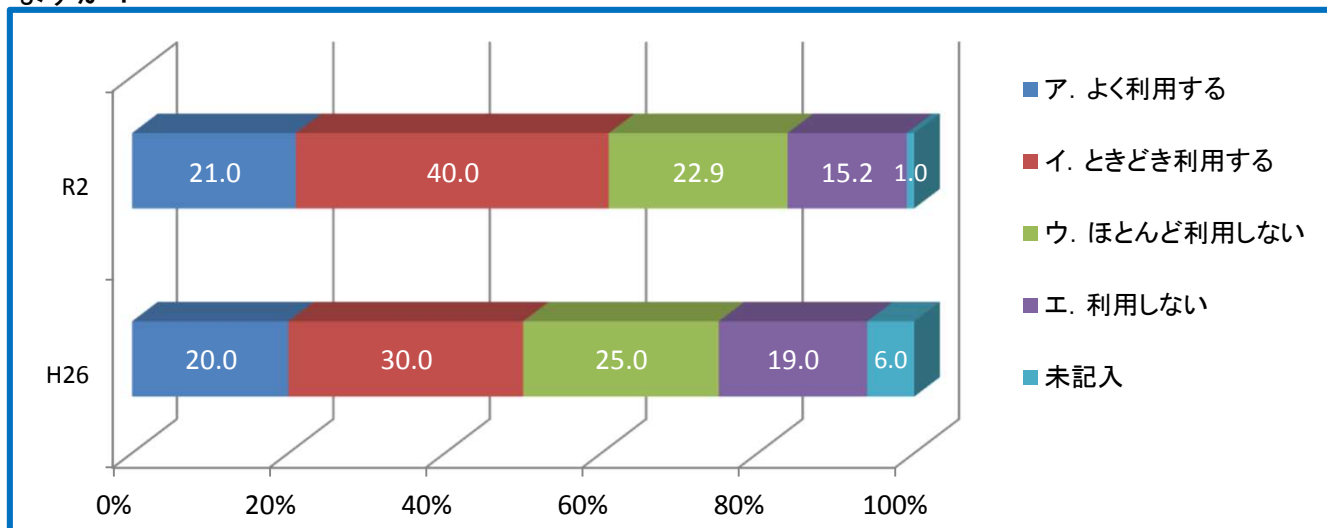
【R2】その他

- ・体操
- ・マンガ
- ・健康・医療
- ・体験記
- ・エッセイ
- ・雑誌

【H26】その他

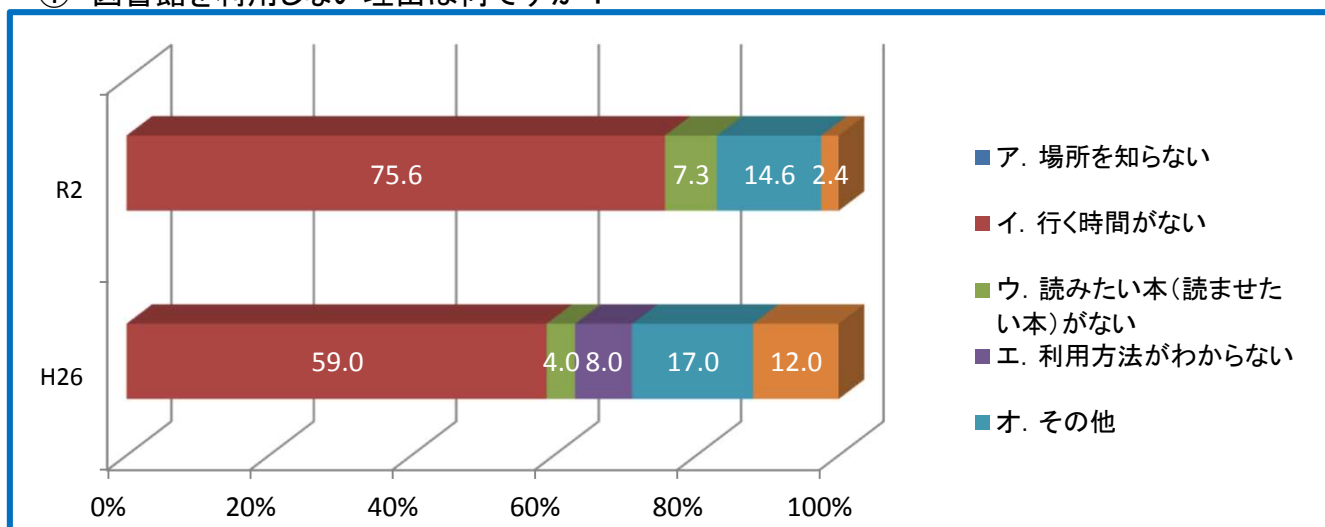
- ・雑誌
- ・絵本

問10 あなたは、世羅町図書館(甲山図書館・世羅図書館・せらにし図書館)を利用したことがありますか？



問10の質問でウかエを選んだ方だけ教えてください。

① 図書館を利用しない理由は何ですか？



【H26: その他の理由】

- ・子どもが静かにできないから
- ・自分で買った本を読めばいい

【R2: その他の理由】

- ・ゆっくりできない
- ・子供を連れては行けない
- ・現在利用したいと思わない
- ・読みたい本は購入している
- ・借りても読む時間がない
- ・返すのが大変(忘れてしまう)
- ・夜中まで空いていたらいいかも

アンケート調査結果

1. 対象

- (1) 年中児童の保護者（町内の3保育所・1分園・3認定こども園）
- (2) 小学校2年生（町内の4小学校）
- (3) 小学校5年生（町内の4小学校）
- (4) 中学校2年生（町内の3中学校）

2. 目的

世羅町子供の読書活動推進計画（第三次）策定に必要な基礎データの収集。

3. 実施期間

令和2年1月9日～1月31日

4. 回答者数

対象者	人数	回答数	未回答数	回収率
年中児童保護者	123人	105人	18人	85.4%
小学校2年生	111人	111人	0人	100.0%
小学校5年生	124人	124人	0人	100.0%
中学校2年生	126人	120人	6人	95.2%
合計	484人	460人	24人	95.0%